第19回　ステロイド

**○**1．糖質コルチコイドを増加させるのはどれか。2つ選べ。

　　　 a　安　静

　　　 b　低血糖

　　　 c　ストレス

　　　 d　リラックス

　　　 e　合成ステロイド剤の服用

2．コルチゾールの作用はどれか。すべて選べ。

　　　 a　糖質代謝の促進

　　　 b　免疫抑制作用

　　　 c　鎮静作用

　　○ d　循環機能の亢進（Na再吸収により血圧上昇へ）

　　　 e　水分排泄の促進

**○**3．コルチゾールの分泌過剰によるのはどれか。2つ選べ。

　　　 a　中心性肥満

　　　 b　低血圧

　　　 c　浮腫

　　　 d　過剰睡眠

　　　 e　血糖値の低下

**○**4．常用薬により易感染性があるのはどれか。1つ選べ。

　　　 a　高血圧

　　　 b　Down症候群

　　　 c　関節リウマチ

　　　 d　Parkinson病

　　　 e　筋萎縮性側索硬化症

**○**5．ステロイドカバーを考慮する必要のある疾患はどれか。2つ選べ。

　　　 a　気管支喘息

　　　 b　てんかん

　　　 c　関節リウマチ

　　　 d　重症糖尿病

　　　 e　甲状腺機能亢進症

**○**6．ムーンフェースを100％起こすステロイド投与量（ヒドロコルチゾン換算）はどれか。1つ選べ。

　　　 a　10mg／日

　　　 b　15mg／日

　　　 c　20mg／日

　　　 d　25mg／日

　　　 e　30mg／日

**○**7．生理的なステロイド産生量（PSL換算）はどれか。1つ選べ。

　　　 a　1mg／日

　　　 b　5mg／日

　　　 c　10mg／日

　　　 d　15mg／日

　　　 e　20mg／日

**○**8．視床下部ｰ下垂体ｰ副腎系(HPA)を抑制させる用量はどれか。1つ選べ。

　　　 a　PSL　2.5mg／日

　　　 b　PSL　5mg／日

　　　 c　PSL　7.5mg／日

　　　 d　PSL　10mg／日

　　　 e　PSL　12.5mg／日

**○**9．視床下部ｰ下垂体ｰ副腎系(HPA)を抑制させる期間はどれか。1つ選べ。

　　　 a　1週間

　　　 b　2週間

　　　 c　3週間

　　　 d　1ヶ月

　　　 e　2ヶ月

**○**10．対コルチゾールの効力比4はどれか。1つ選べ。

　　　 a　ヒドロコルチゾン

　　　 b　プレドニゾロン

　　　 c　メチルプレドニゾロン

　　　 d　デカドロン

　　　 e　ベタメタゾン

**○**11．45歳の女性。冷水痛を主訴として来院した。患者は、2年前に関節リウマチの診断を受け、加療しているという。診査 の結果、下顎右側の第1大臼歯の充填処置を行う事とした。加療前（A）と初診時（B）の顔面写真を別に示す。注意すべき疾患はどれか。~~1つ選べ。~~

**2つ選べ。**

　　**○** a　高血圧

　　　 b　糖尿病

　　　 c　心不全

　　　 d　肝　炎

　　　 e　感染性心内膜炎

**○**12．53歳の女性。自発痛を主訴として来院した。患者は、5年前に関節リウマチの診断を受け、加療しているという。診査の結果、下顎右側の第1大臼歯の感染根管治療を行う事とした。加療前（A）と初診時（B）の顔面写真を別に示す。 歯科治療時に注意すべき常用薬の影響はどれか。１つ選べ。

　　　 a　創部治癒不全

　　　 b　止血困難

　　　 c　顎骨壊死

　　　 d　感染巣の悪化

　　　 e　感染性心内膜炎の発症

（ｃは？）

　　　深読みされるとｃを選びたくなりますが、53歳でBP製剤の服用エピソードはありません。

**○**13．上記患者の疑われる常用薬はどれか。１つ選べ。

　　　 a　ニフェジピン

　　　 b　シクロスポリン

　　　 c　プレゾニゾロン

　　　 d　ロキソプロフェン

　　　 e　テトラサイクリン